



文化の伝承・・・我々の役目は？

校長 芝原 には

つい、先日まで「いつまでもどうしてこんなに暑いんだろうねえ。」と言っていたのに、急に寒くなりました。あまりに大きな寒暖差に、体がびっくりしているようです。体調を崩さないように気をつけたいものです。

さて、南界小学校は、11月は「読書月間」です。スポーツの秋も、少し落ち着いて「秋の夜長、読書に親しみましょう。」という趣旨です。毎年、学校司書や読書指導担当の先生が、工夫した取組を行っています。今年度は、貸出冊数に応じて、貸出カードがグレードアップしていく取組をしているおかげで、昨年度に比べて貸出冊数も増えています。各御家庭で、子ども達が本を広げる機会も増えているのではないのでしょうか。



楽しい仕掛けがいっぱい

さて、そんな中、11月7日に、中種子町の読み聞かせグループ「お話パレット」のみなさんによる「読み聞かせ会」がありました。毎年恒例の子ども達が心から待ち焦がれている行事の一つです。大型絵本やパネルシアターなど、様々な手法で、本をよんでくださいます。その中でも、私が最も楽しみにしているのが、種子島弁によるお話です。

みなさんは「ろっぽう」という種子島に伝わる文化をご存じですか。お話パレットの方の話によると、昔、宴席などで

客人を楽しませるために話した落語のような小咄のようなものらしいです。昨年度は「鉈ろっぽう」というお話を、今年は「真ん中づくし」というお話でした。人を笑わすために、登場人物を嘲笑の的にする面もありますが、それも悪意のない「くすっ。」と笑ってしまう程度のものようです。「鉈ろっぽう」の最後のセリフ「言うことを聞かん困った男よなあ。」は、数名の子どもは覚えて時々、冗談交じりに友達同士言い合ったりしています。また、数え歌の技法が使われていて、表現方法の学習としてもよい教材になります。「お話パレット」のみなさんは、南種子にお住まいの数少ない伝承者のところに出向き、口伝で教えていただいたのを書き起こしたそうです。もし、この努力がなければ、消えていた文化かもしれません。この文化を掘り起こし、伝承してくださるみなさんに感謝です。



身を乗り出して聞く子ども達

私は、2回の離島勤務経験があります。どちらの学校でも、島口(方言)の学習に取り組んでいました。学校教育で取り組まなければならないほど、危機的状況ということです。しかしながら、転勤でやって来た教員には教えることができないという難題があります。その土地の文化をどのように次世代へつないでいくかは、その地域に課された課題かもしれません。地域と学校が知恵を出し合い、解決したいものです。ふるさとの未来のために・・・

サンライフ通信 不要な電化製品はありませんか？

留学生用の住宅も何とか確保でき、受け入れ体制が整いつつあります。今後、生活するに当たって、必要な電化製品等を揃えていくことになります。何をどのように揃えるかはこれから詰めていきますが、もし、不要な電化製品がありましたら、御一報ください。御相談させていただきます。



11月の学校生活から

おじゃりもうせ、南界小へ！～県民週間～



11月4日～7日にかけて、今年度も地域が育む「かごしまの教育」県民週間を開催しました。この期間、保護者をはじめ、熊毛教育事務所や町教育委員会の皆様、町こども家庭センターの職員の方々、そして学校関係者評価委員、地域の高齢者の皆様が子供たちの頑張りを見に来てくださいました。

授業中の子供たちは、とても真剣に課題に向かっている姿が見られ、休み時間になると元気なあいさつを行う姿や人なつっこく話しかける姿が見られ、参観された皆様から「明るく元気で礼儀正しい子たちですね。」とお褒めの言葉をたくさんいただきました。

県民週間の中でも、5日に行われた「ようこそ大先輩」は、約6年振りの開催となりました。地域の高齢者の皆様が8名集まっていたいただき、1年生5名と昔遊びを通して楽しく交流できました。こま回しやあやとりなど、これまでにやったことのない遊びを教えてもらいました。はじめは上手くできなかったこま回しも達人のアドバイスを回すことができるようになったり、あやとりでほうきを作ったりできるようになりました。子供たちが書いたお礼のお手紙の中に、「また一緒に遊びたいです。」「また学校に来てください。」といった言葉がたくさん見られました。南界小は、いつでも参観可能ですので、ぜひまた遊びに来られてくださいね。お待ちしております。この度は、ありがとうございました。



おめでとう

<県小学校社会科作品コンクール>

(努力賞) 3年 山浦 もも

<県理科に関する研究記録>

(入選) 4年 山口 菜子

<町小学校陸上記録会>

5・6年オープン400mリレー

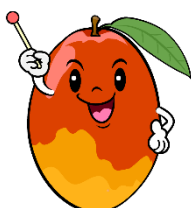
(第1位) 6年 黒木 月菜・提 聡一朗・
田畑 花菜・山下 創大

6年男子走り高跳び

(第2位) 6年 山下 創大

6年女子走り幅跳び

(第3位) 6年 黒木 月菜



南風の子認知症サポーター

10日、町包括支援センターの職員を招いて、認知症サポーター講座を開催しました。認知症の症状から対応の仕方など、分かりやすく教えていただきました。講座の最後にオレンジリングと認定証をいただき、晴れて南風の子認知症サポーターの誕生となりました。なお最近では、若年層において「デジタル認知症」と言われる症状もあると知り、スマホ等の使い方を考える機会にもなりました。



《12月行事予定》

- 1日(月) 校内人権週間～13日
- 5日(金) 校内持久走大会・PTA全体会・
学校保健委員会・学級PTA
- 8日(月) 南界からだウィーク～12日
- 9日(火) 人権教室(全学年)
- 13日(土) 土曜授業・三者合同忘年会
- 20日(土) PTA門松づくり(9:00～)
- 24日(水) 終業式
- 26日(金) 「家庭教育学級」
フラワーアレンジメント教室(18:30～)



《1月行事予定》

- 1日(木) 《元旦》
- 8日(木) 始業式
- 9日(金) 校内書き初め展～30日
- 12日(月) 《成人の日》
- 20日(火) CRT学力検査(1日目・全学年)～21日
- 23日(金) 校内なわとび大会・保護者給食試食会
スクールカウンセラー伊木先生来校
(家庭教育学級)保護者向け
「子どもたちのSOSの受け捉え方」講話
- 26日(月) 南界からだウィーク～30日
食に関する指導
- 27日(火) 新入生一日入学及び入学説明会
- 28日(水) PTA実行委員会・会計監査
- 29日(木) 校外学習(3・4年、民俗歴史資料館)
- 30日(金) 中種子中学校入学説明会(6年)



※年間計画で2月に予定していた「校内なわとび大会」を事情により1月に実施します。